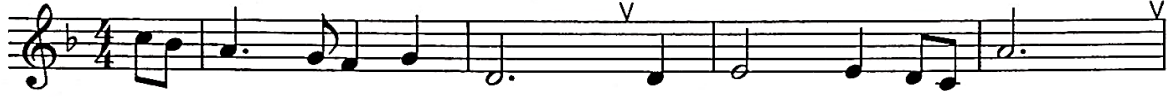


みどりの風

(沖縄県中学校文化連盟の歌)

仲村元惟 作詞

渡口政春 作曲



1. みどりのかぜが がく えんーに
2. ニライカナイに ゆめか けーて
3. でいごのはなが ひに もえーて



ぶんかーのかお りまねーくとき
せいきーのそら があ けーるとき
かがや くひとみに はえーるとき



せかいにほこる ふるさとの いにしえびとの たましいがばん
けだかくかおる びんがたの いろうるわしい はえのしましゅれ
そうぞうゆたかな わこうどの たーいこばやしの バチさばきなん

(小音符は2番のとき)



こくしんりょうーのか ねーと なる
いのくに ぶんか ーき ずーく のーだ
とうー ぶんかーの は なら ーと さーく

一、みどりの風が 学園に

文化のかおり 招くとき

世界に誇る ふるさとの

いにしえ人の たましいが

万国津梁の 鐘と鳴る

二、ニライ・カナイに 夢かけて

世紀の空が 明けるとき

気高く薫る 紅型の

色麗しい 南風の島

守礼の邦文化 築くのだ

三、でいごの花が 陽にもえて

輝くひとみに 映えるとき

創造ゆたかな 若人の

太鼓ばやし の バチさばき

南島文化の 花と咲く